# らいてうの家。

# 通信48号

2018.7.1

#### ・・・平和・協同・自然のひろば・・・

## 4月28日(土) 60名が参加して、さわやかな風と光の中でオープン

始めにオープン記念イベントとして、混声合唱 団「はーもにー」のコーラスです。

晴れ渡った青空のもと、清々しい歌声が響き、 聴くものを心地よい気持ちにさせてくれました。 演歌「津軽海峡冬景色」は男性の力強さと女性の 哀切さが相まって演歌とは違う魅力を感じました。

オープニングの後、米田会長の挨拶がありました。好天に恵まれてスタートしたことを喜び、太陽光発電計画の進捗状況を話されました。こちら側の「ゼロ案」回答に対しての返事がないことやパネルに替わる土地の有効利用も提案していくことが大事ではと話されました。

その後昼食となり地元の方の山菜天ぷらや煮物



に舌づつみをうち、お弁当の桜漬けのおにぎりに 春を感じて楽しく会食しました。恒例のお茶会も ゆったりとした時間を味わうことができました。

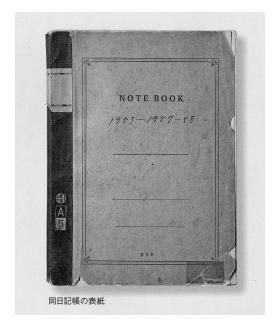
### お知らせ

### 2018 らいてう講座②

「世界民」と「運命の連帯」―新資料『らいてう日記(1953 - 58)』・『湯川日記(1945・1954)』が語る「平和」とは

らいてうと湯川秀樹は、戦後世界平和アピール七 人委員会でともに活動し、憲法9条を守り「核なき 世界」を求める運動のさきがけとなりました。新し く公開された日記をもとに二人の共通の思いを知り、 現代に生かしましょう。

日時 2018 年 8 月 4 日 (土) 午後 1 時半~3 時半 会場 らいてうの家 講師 米田佐代子(らいてうの家館長) 資料代 500 円



新資料『らいてう日記(1953-58)』

## 今年の企画展示 「らいてう―愛と平和の85年」



- ・新しいペレットストーブ(大河内昭子さん寄贈)
- ・弥生美術館「命短し恋せよ乙女展」に 展示されたらいてうの写真
- ・湯川秀樹の短歌と妻スミさんの絵のふろしき 湯川秀樹の短歌

「軒ちかき 竹の葉ずれの さやさやと 世の平和を かたる ひねもす」



・奥村博史の愛用した パステル・油絵の具箱・ 日本画顔料の入った引き出し

イベントへのお問い合わせは

連絡先:上田らいてうの会 0268-35-2192 真田らいてうの会 0268-27-2988



奥村博史の水彩画 左はらいてうと博史が初めて 出会った南湖院が描かれています。



奥村博史が上海に行く船上写真

## お知らせ(つづき)

2018年森のめぐみ講座「らいてうの森」で笹刈りと蚕都・上田をめぐろう

7月16日(月)らいてうの家(庭) 10時集合 「らいてうの森」で笹刈り…10時半~12時 山のめぐみ昼食…12時半~14時 らいてうの家の庭手入れ…14時半~15時半

#### 7月17日(火)蚕都・上田めぐり

- ・らいてうの家 出発9時※貸し切りバスで移動します。
- ・真田 幸村工房前停留所 9:25
- 信州大学繊維学部 9:50
- ・文化財の講堂 ・藤本蚕業歴史館 ・塩尻 地区「まゆ村」見学
- 小岩井紬工房16:15頃上田駅着